

The Waterfall
of the Illusion

1946年11月26日第三種郵便物認可
2007年9月1日発行（通巻868号）

そこはまたいつか、戻るべき場所。

山と溪谷

2007
September 9

[特集]

秋風 山小屋物語



初めてなのに懐かしい
何度も来ているのに、
また訪ねたくなる。
それはあなたにとって、
もうひとつの我が家です。

フリーエッセイ
熊谷達也

グラフ
志水哲也
幻の滝 知床から屋久島まで

小林泰彦の百低山巡礼
100回記念スペシャル
広大なる低山の世界

第2特集
岳問ノススメ

キノコや地質などから自然の素顔を知ろう。

奥利根・越後沢中俣大滝（空撮）。10月

The Waterfall
of the Illusion

志水哲也
幻の滝
知床から屋久島まで

日

本には一般に知られていない風景が未だたくさん内在している。その代表的なものがある「幻の滝」であろう。空や海からでないことのできない滝もある。

日本の山は、その高さにおいて、スウェーデン、アルプス、ヒマラヤ、アンデス、アラスカなど、世界の高峰に劣るかもしれない。しかし、僕が日本の山にこだわるのは、氷河をもたないがゆえの豊かな渓谷と、四季刻々と顕著に色彩を変える森林があるからである。そして、それを写しとることで、さらなる日本の豊かさ、多彩さを示してみたいからである。

The Waterfall
of the Illusion



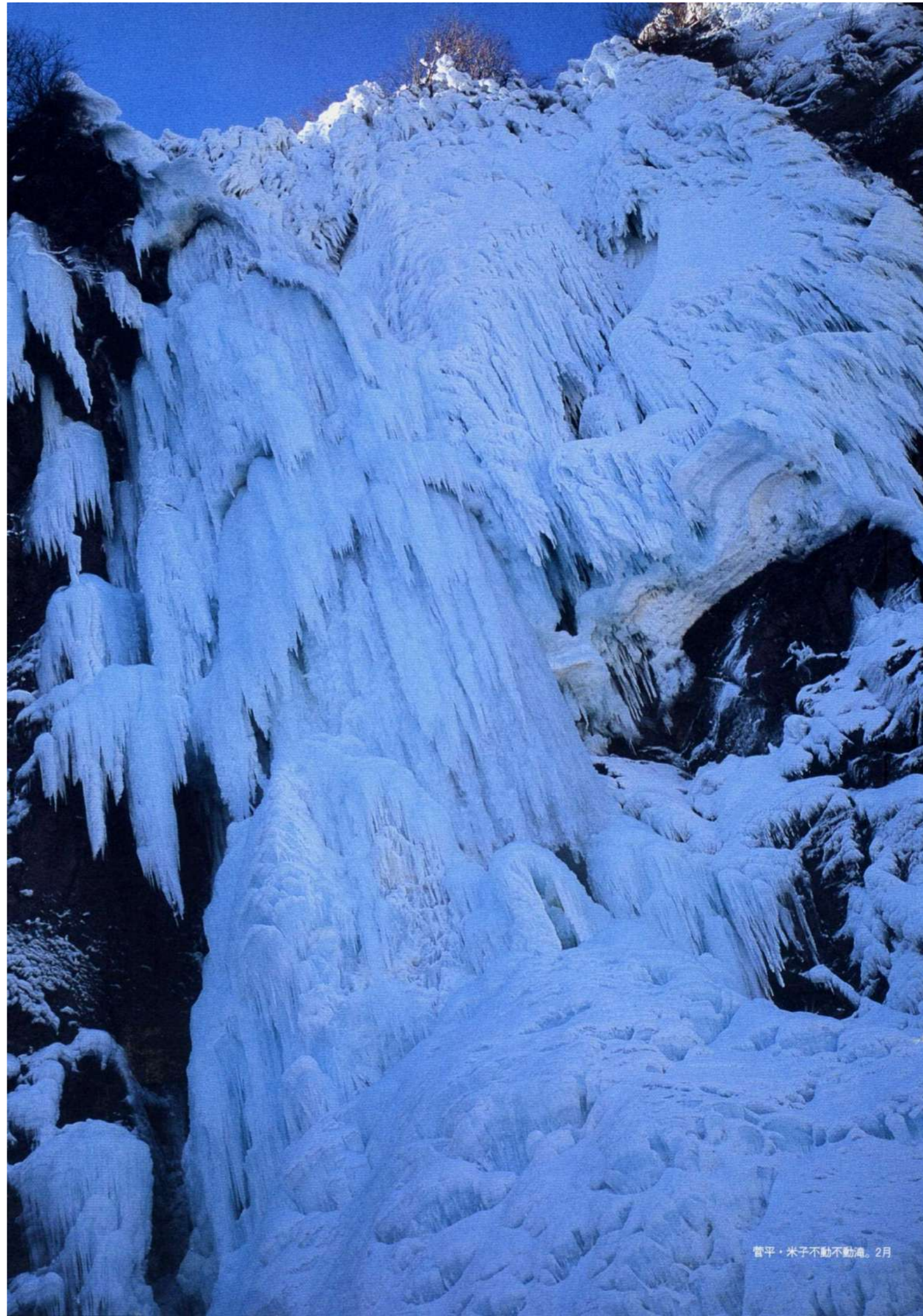
知床・海風になびくカシュニの滝。5月



大台ヶ原・滝見台から見た西ノ滝（左）・中ノ滝（右）10月



尾瀬・雪の三条ノ滝（空撮）。2月



菅平・米子不動不動滝。2月

The Waterfall
of the Illusion

黒部・滝壺から見あげた朝沢大滝D滝。10月

しみず・てつや

1965年、横浜市生まれ。写真家。山岳ガイド。1982年から1995年ごろまで、登山家として国内外の単独登攀、長期縦走を行なう。1997年に黒部溪谷の玄関口・黒部市宇奈月に移住。1999年、登山から写真に転向。1999年から2003年まで、地元となった黒部溪谷を取材して、いくつかの写真集と写真展で発表している。

<http://www3.nsknet.or.jp/~guriguri/>

撮影機材

カメラ：Pentax 645N II

レンズ：smc FA645 33-55mmF4.5AL、smc FA645 55-110mmF5.6、smcFA645 150-300mmF5.6ED

撮影データ（レンズ・露出・フィルム）

P3（奥利根）：33-55mm f5.6 1/500 +1増感 RDP III

P4-5（屋久島）：150-300mm f5.6 1/1000 +1増感 RDP III

P6-7（立山）：55-110mm f4.5 1/350 RVPF100

P8（大台ヶ原）：55-110mm f5.6 1/500 RVPF100

P9（知床）：150-300mm f5.6 1/750 +1増感 RVPF100

P10（管平）：33-55mm f8 1/90 RVPF100

P11（尾瀬）：150-300mm f8 1/500 +1増感 RDP III

P12（黒部）：33-55mm f4.5 1/60 +1増感 RDP III



新刊案内

写真集「日本の幻の滝」

知床、白神、飯豊、奥利根、尾瀬、管平、立山、黒部、大台ヶ原、屋久島の秘瀑を紹介 山と溪谷社より8月下旬刊行 A4変形版 並製144頁（カラー128頁）定価3780円

出版記念写真展

「日本の幻の滝」

10月10日（水）～22日（月）
東京ペンタックスフォーラム
（新宿センタービル中地下1階）

10:30～18:30 火曜日定休
問 ☎03・3348・2941

*その後、巡回の予定。

右上、志水氏ホームページ参照。

